

pL^AT_EX ニュース 第 c15 号

2020 年 10 月 発行

作成者： 日本語 T_EX 開発コミュニティ (<https://texjp.org/>)

コミュニティ版 pL^AT_EX 2_ε <2020-10-01> について、pL^AT_EX 2_ε <2020-04-12> からの更新箇所をまとめました。upL^AT_EX 2_ε も同時に更新してください。

1 L^AT_EX 2_ε <2020-10-01> 対応

→参考：texjporg/platex#94

新しい L^AT_EX 2_ε <2020-10-01> では、フックの方式 (A hook management system) が一般化されました (ltnews32, lthooks-doc も参照)。古くから個別に定義されていたフック (`\@begindocumenthook` 等) や L^AT_EX 2_ε <2020-02-02> で追加された NFSS のフック (`\@defaultfamilyhook`, `\@sffamilyhook` 等) も再構成されたため、対応を施しました。

さらに、ページ出力に関わるコマンドも一新されました (ltnews32, ltshipout-doc も参照)。特に

- `\AtBeginDvi` の定義変更
- `atbegshi/everysbi` 相当の機能のカーネル化

が pL^AT_EX 2_ε にも影響しますので、対応を施しました。これにより、`pxatbegshi/pxeveryshi` パッケージに相当する機能 (`plautopatch` パッケージも参照) が pL^AT_EX 2_ε カーネルに取り込まれたことになります。

注意：実装上の都合により、縦組クラスでは「`\AtBeginShipout` の中身が外部垂直モードで実行されること」を想定した使用はサポートされません。(例：aminophen/platex-tools#15)

2 新 NFSS の追加修正

前回の L^AT_EX 2_ε <2020-02-02> で大幅に拡張された NFSS (フォント選択の仕組み) の新機能について、L^AT_EX 2_ε <2020-10-01> で追加修正が入りましたので追随しました。(参考：latex3/latex2e#315)

具体的には「`\DeclareFontSeriesDefault` の指定が `\normalfont` に反映されない問題」への修正です。再現例は以下を参照してください。

```
% roman-default = roman-medium
% 明朝のデフォルト=明朝の中字
\documentclass{article}
% roman-medium-default -> roman-bold
% 明朝の中字のデフォルト→明朝の太字へ
% ※明朝の太字はゴシックの中字に置換される
\DeclareFontSeriesDefault[rm]{md}{b}
\DeclareFontSeriesDefault[mc]{md}{b}
\begin{document}
roman-default is bold
明朝のデフォルトは太字になった
```

```
\normalfont % 2020-02-02: 太字にならなかった
roman-default is bold?
明朝のデフォルトは太字になったか?
```

```
\mdseries
roman-medium is bold
明朝のミディアムは太字になった
\end{document}
```

3 expl3 文法の pL^AT_EX 版

L^AT_EX 2_ε <2020-02-02> で expl3 がフォーマットに組み込まれたことを受け、pL^AT_EX でも pL^AT_EX 系列の追加機能を expl3 文法に則って利用しやすくするため、本リリースで新設しました。pL^AT_EX 2_ε <2020-10-01> では、この機能をフォーマットに組み込んであります。

現時点では、組方向変更 (`\tate` 等) と組方向判定 (`\iftdir` 等) をラップするコマンドを用意してあります。詳細は `pldoc.pdf` の “plexpl3.dtx” の節を参照してください。

4 バグ修正

- L^AT_ΕX 2_ε 2017/01/01 以降で空のフロートだけのページが発生した場合、縦組クラスではフッタの位置が持ち上がっていたので修正しました。(#78)
- 禁則パラメータ設定ファイル (kinsoku.tex) に `\inhibitxspcode'!=1` の設定が抜けていたので追加しました。(ptex-base#8)

5 開発版のテストのお願い

今後 pL^AT_ΕX に導入するかもしれない修正パッチや仕様変更のテストにご協力ください。T_EX ファイルの冒頭 (`\documentclass` より前) で

```
\RequirePackage{exppl2e}
```

と書くことで、現在の開発版をテストすることができます。詳細は `exppl2e.pdf` を参照してください。ここには、その他の pL^AT_ΕX 2_ε の既知の制約事項も記載しています。T_EX Forum や GitHub の Issue でのバグ報告やご意見を歓迎します。

- <https://github.com/texjorg/platex>
- <https://github.com/texjorg/uplatex>